

2025年7月9日
日本製鉄株式会社

日本製鉄の環境配慮型チタン「TranTixxii-Eco」、スズキの鈴鹿8耐レース参戦車両に採用 ～モータースポーツを通じて、カーボンニュートラル社会の実現に貢献～

2025年8月1日から3日にかけて三重県・鈴鹿サーキットで開催予定の「2025 FIM 世界耐久選手権“コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第46回大会（以下、鈴鹿8耐レース）」において、スズキ株式会社（以下、スズキ）が参戦する車両に、日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）の環境配慮型チタン「TranTixxii®-Eco（トランティクシー・エコ）」が採用されました。

スズキは、同大会の「エクスペリメンタルクラス（実験的クラス）」に「チームスズキ CN チャレンジ」として参戦し、100%サステナブル燃料の使用や環境配慮型部品の導入を通じて、環境負荷の低減と走行性能向上の両立に挑戦しています。その取り組みの一環として、当社の TranTixxii-Eco がスズキ参戦車両のマフラー材として使用されます。

写真1 TranTixxii-Eco マフラー



写真2 2025 チームスズキ CN チャレンジ GSX-R1000R



TranTixxii-Eco は、日本製鉄が開発した、純チタンとして世界初の環境配慮型素材です。原料の50%以上にチタンスクラップを使用し、バージン原料の使用を抑えることで、製造時のCO₂排出量を約46%以上削減しています。製造にあたっては、異材・異物の混入を防ぐために、スクラップの厳格な品質管理を実施しています。また、新型電子ビーム式溶解炉（EB 炉）において日本製鉄独自の溶解プロセスを適用することで、スクラップ多配合でも、従来の純チタンと変わらない高品質な作り込みを実現しました。軽量・高強度というチタン本来の特性に、環境配慮という新たな価値を加えた TranTixxii-Eco は、車両の軽量化と地球環境の保全の両立に貢献します。

日本製鉄は、今後も高機能な環境配慮型素材の開発と提供を通じて、地球の未来を守るための活動に

尽力してまいります。

▼日本製鉄の意匠性チタン TranTixxii, ホームページ

<https://www.nipponsteel.com/product/trantixxii/>



▼日本製鉄のデザインングメタル, ホームページ

<https://www.nipponsteel.com/product/use/design/>



以 上

プレスリリースに関するお問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>
チタン営業部 自動車・建材室 : 電話 : 03-6867-5611